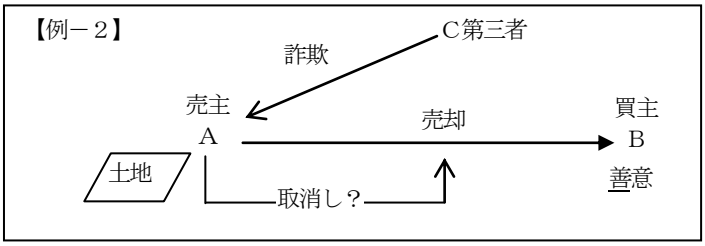
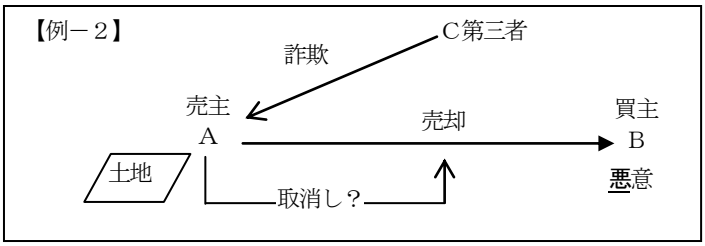
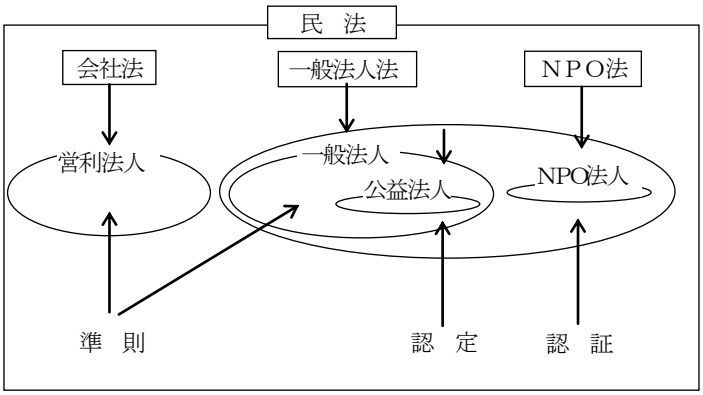
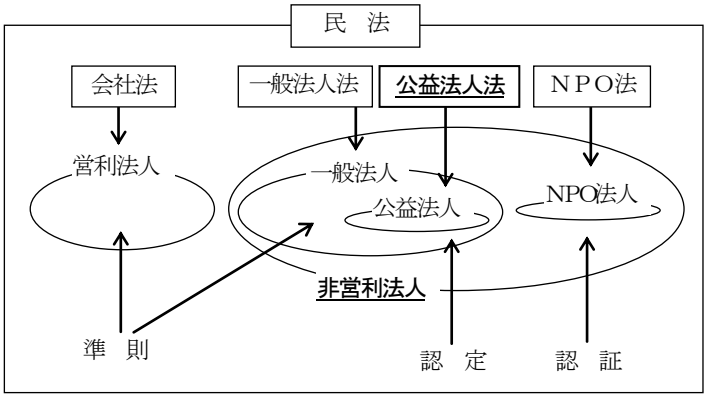
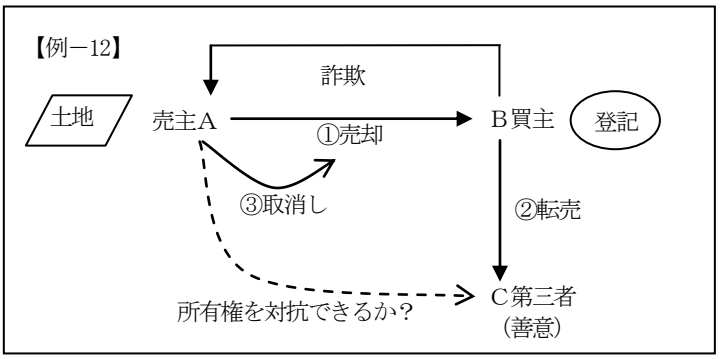
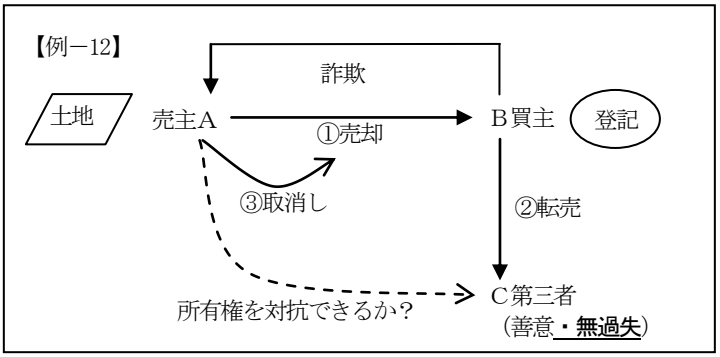
『21Ｋマスター　民法Ｉ』(KU20021)

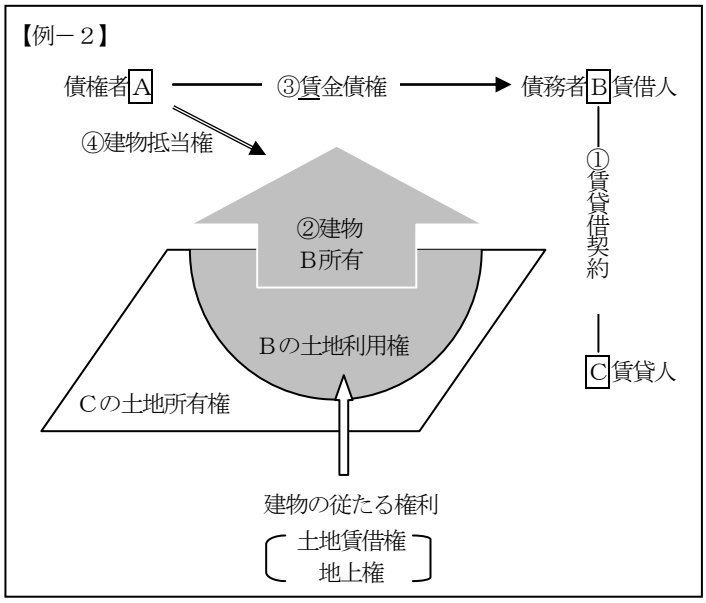
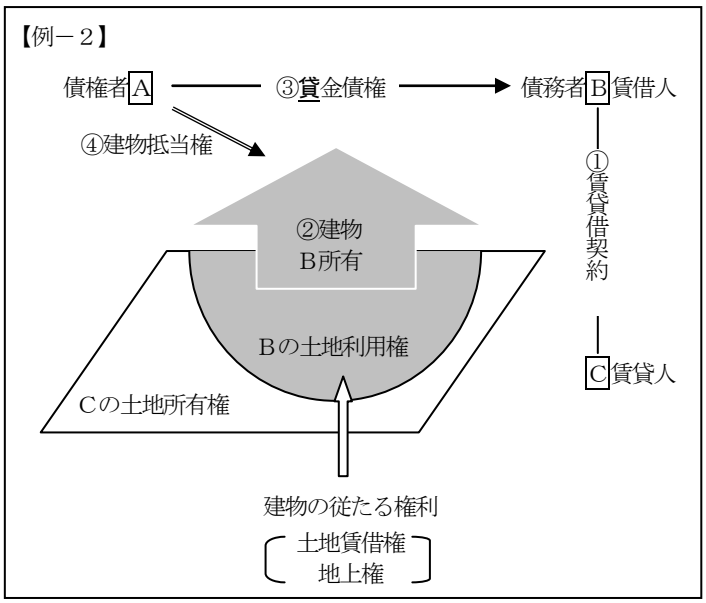
訂正表

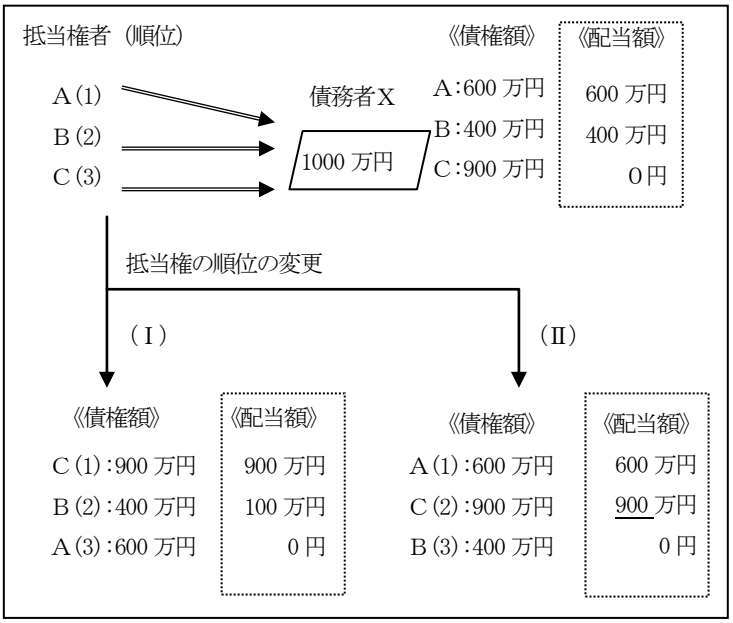
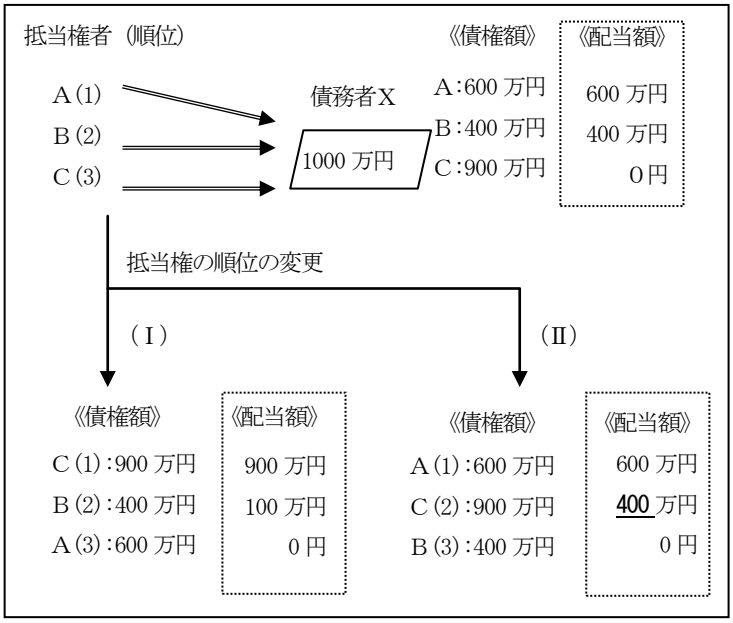
2021年10月01日現在

ページ	訂正箇所	訂正内容		掲載日
P. 31	【例－２】	誤		2020/06/19
		正		
P. 52	(1) 下から２行目	誤	∵　補助人はある程度判断能力があるので,	2020/10/23
		正	∵　被補助人はある程度判断能力があるので,	
P. 67	2 (1)②	誤	②　制限行為無能力者の代理人・承継人・同意権者	2021/10/01
		正	②　制限行為能力者の代理人・承継人・同意権者	
P. 83	⑤ 下から２行目	誤	本人Aの不利益にならないので	2020/06/19
		正	本人Aの利益にならないので	
P. 90	3 (2)② 上から２行目	誤	相手方に代理人に対して心裡留保による意思表示を	2020/06/19
		正	相手方が代理人に対して心裡留保による意思表示を	
P. 130	図解	誤		2020/06/19

		正		
P. 149	③ 上から１行目	誤	その物件から独立して	2020/06/19
		正	その物**権**から独立して	
P. 155	148 条１項４号	誤	四　民事執行法第 196 条に規定する財産開示手続	2020/06/19
		正	四　民事執行法第196条に規定する財産開示手続**又は同法第204条に規定する第三者からの情報取得手続**	
P. 157	2 上から１行目	誤	時効の完成事由には,	2020/06/19
		正	時効の完成**猶予**事由には,	
P. 158	(2) 下から３行目	誤	債務者（「時効の利益を受ける者」）された時に	2020/06/19
		正	債務者（「時効の利益を受ける者」）**に送達**された時に	
P. 177	1 上から４行目	誤	無対物にも	2020/06/19
		正	無**体**物にも	
P. 193	※ 下から２行目	誤	譲受人が「第三者」にあたらない	2020/10/23
		正	譲受人**は**「第三者」にあたらない	
P. 198	【例－12】	誤		2020/06/19
		正		
P. 213	2 (1)	誤	現実の引渡し（181 条）	2020/10/23
		正	現実の引渡し（**182 条１項**）	
P. 213	2 (2)	誤	簡易の引渡し（182 条）	2020/10/23
		正	簡易の引渡し（182 条**２項**）	

<table>
<tr><td rowspan="2">P. 218</td><td rowspan="2">④
下から７行目</td><td>誤</td><td>№165 肢アこれに対して</td><td rowspan="2">2020/10/23</td></tr>
<tr><td>正</td><td>これに対して</td></tr>
<tr><td rowspan="2">P. 224</td><td rowspan="2">【例－１】</td><td>誤</td><td>【例－１】
地上権設定契約
A ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ B
地上権者
買　主
所有権者
売　主
Aの地上権
Bの土地
譲渡
Bの土地上に地上権を設定していたAは，Bから当該土地の譲渡を受けた。
↓
Aの地上権はどうなるかが問題となる。</td><td rowspan="2">2020/10/23</td></tr>
<tr><td>正</td><td>【例－１】
地上権設定契約
A ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ B
地上権者
買　主
所有権者
売　主
Aの地上権
Bの土地
譲渡
Bの土地上に地上権の設定を受けていたAは，Bから当該土地の譲渡を受けた。
↓
Aの地上権はどうなるかが問題となる。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">P. 283</td><td rowspan="2">(4)
図解</td><td>誤</td><td> 
</td><td rowspan="2">2020/10/23</td></tr>
<tr><td>正</td><td> 
</td></tr>
<tr><td rowspan="2">P. 295</td><td rowspan="2">上から５行目</td><td>誤</td><td>建物の価値が下落し，200 万円にとどまるときは</td><td rowspan="2">2020/06/19</td></tr>
<tr><td>正</td><td>建物の価値が 200 万円に下落したときは</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">P. 313</td><td rowspan="2">4
図解</td><td>誤</td><td> 
</td><td rowspan="2">2020/06/19</td></tr>
<tr><td>正</td><td> 
</td></tr>
<tr><td rowspan="2">P. 322</td><td rowspan="2">第 342 条（質権の内容）</td><td>誤</td><td>抵当権者は，債務者又は第三者が占有を移転しないで債務の担保に供した不動産について，他の債権者に先立って自己の債権の弁済を受ける権利を有する。</td><td rowspan="2">2020/12/02</td></tr>
<tr><td>正</td><td>質権者は，その債権の担保として債務者又は第三者から受け取った物を占有し，かつ，その物について他の債権者に先立って自己の債権の弁済を受ける権利を有する。</td></tr>
</table>

※「掲載日」は，上掲訂正情報がＬＥＣホームページの『公務員 テキスト改訂・修正情報一覧』（http://www.lec-jp.com/koumuin/info/teisei/）に掲載された日付です。